

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2025年10月14日
研究終了日	2026年12月31日 まで
研究の名称	化学療法中の胃がん悪液質に対する早期治療介入の意義
研究対象	当院消化器外科で胃癌に対して化学療法実施中にアナモレリンを処方された患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2021年1月1日から2025年9月31日まで
研究の目的意義	化学療法実施中、悪液質を早期に診断し、アナモレリンによる治療介入を行うことの意義を検討します。
方法	アナモレリンがはじめて処方された際に施行していた化学療法が1次治療か、2次治療以降か、また、Performance statusの違いによる体重の変化率を検討します。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱い、匿名化等により院外には出しません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器外科 川瀬 朋乃 TEL06-6843-0101